

## 研究協力のお願ひ

当薬局では、患者さんに提供する医療の質の向上を目的として、薬局における医療情報や調査情報を活用した研究を実施しております。

研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合は下記の問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題名	小児用アセトアミノフェン流通不安定下における成人用製剤の代替使用の実態調査
研究責任者	クオールアカデミー・教育研修本部 薬剤師 高橋 渉
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	アセトアミノフェンは、痛みを和らげたり熱を下げたりするために小児で頻用される薬剤である。しかし新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、小児用アセトアミノフェン製剤は供給不安定に陥り、成人用アセトアミノフェン製剤が代替使用される事例が起きている。しかし、いつからどの程度の小児に、成人用アセトアミノフェン製剤が代替使用されているかの定量的なデータは存在しない。小児用アセトアミノフェン製剤の供給不足により、成人用アセトアミノフェン製剤を代替使用した実態を調査する。
調査データ該当期間	2021年4月から2023年2月までの情報を調査対象とする。
研究の方法 (対象となる方)	2021年4月から2023年2月までにクオール株式会社の薬局（560店舗）に来局し、成人用アセトアミノフェン製剤（錠剤）を調剤された5歳未満の患者
研究の方法 (使用する情報)	期間中の成人用アセトアミノフェン製剤の調剤件数を月ごとに算出する。
情報の他機関への提供	他の機関への情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	研究に使用するデータは、調剤日（薬局に来局した日）、調剤した成人用アセトアミノフェン製剤の名称、患者さまの年齢、薬局名のみで患者さまを特定できる情報は利用しません。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：クオールアカデミー・教育研修本部 03-6430-9058